

氏名

次の文章の空欄を埋めよ。

1. 政府は、2019年10月に、消費税率を①()%に増税する予定である。消費税はモノやサービスを取引する際にかかる②()税で、欧州では付加価値税と呼ばれる。2018年度の一般会計予算で消費税収は約17.5兆円で、税収の3割を占める。負担構造が特定の層に偏らず薄く広く負担することで、経済活動には中立的な税制とされるが、所得に直接かかる税金に比べて低所得者に厳しい③()税になるともいわれる。

政府は、消費増税への対策案として住宅ローン減税の拡充や自動車の購入者に減税を実施し増税後の買い控えを防ぐ対策を打ち出す模様である。

2. 有利子負債の増加率が高いコンサルティング会社やIT会社は、④()に積極的である。最近の④()についてのニュースでは、ゼロックスが④()合意を破棄したため、富士フィルムHDがゼロックスの④()で窮地に立たされている。

3. 住宅に旅行者を有料で泊める宿泊施設についての法律、「住宅宿泊事業法」の施行まで1か月に迫ったが、⑤()の届け出が低調である。京都市や仙台市では物件の届け出がゼロで他の都市も伸び悩んでいる。⑤()による訪日観光客の増加の期待が高まっているが、規制や煩雑な手続きが壁になっているとみられている。

4. フリーマーケットアプリの⑥()は、このほど⑦()証券取引所が上場を承認し、6月19日東証マザーズ市場に上場することが決まった。13年に個人間取引で急成長し、17年以降は書籍売買やブランド品査定のアプリを導入し利用者を飛躍的に増やしている。創業5年で一気に台頭したこの企業は新たな成長モデルを示すのかどうか注目される。

5. 5月～6月には、株式会社の最高議決機関としての⑧()が開催され、事業報告や決算の承認、予算や事業方針・計画、経営者の交替などが審議・議決される。

6. 今期、米大リーグで活躍する二刀流の天才大谷翔平は、驚異の身体能力で、打つ、投げる、走る、の超3拍子そろった才能をいかんなく発揮しているところであるが、彼のすぐれた才能はむしろ、これらの才能を極限まで伸ばす才能、⑨()能力によって生かされているとみられる。この点は才能がそれほどでもないわれわれでも大いに参考になるのではないか。

7. スマホの将来の可能性について自由に述べよ。